

第24回TAMA NEW WAVE
国内コンペティション
ベスト女優賞受賞

SKIPシティ
国際Dシネマ映画祭2023
国内コンペティション
正式出品

ひとりぼっちの女の子が出会ったのは、
ひとりぼっちの私でした。

ひとりぼっちの女の子 その日まで

渡邊心結 角心菜

丸本凜 成宮しずく 佐藤ひなた 夏目志乃 片岡富枝

監督・脚本 武田かりん

主題歌：RCサクセション「君が僕を知ってる」

作詞・作曲 忌野清志郎 (Licensed by USHIMARU/ANALOGICAL MUSIC COMPANY)

「ダイナマイトでさ、学校爆破しちゃおうよ」
8月31日、新学期が憂鬱な彼女たちは、ある行動を起こすのだった



これは夏を生き抜く、君の映画

中学3年間不登校を経験した武田かりん監督が、タイムマシンに乗って過去の自分を助けに行きたいという想いで制作した映画『ブルーを笑えるその日まで』。不登校、いじめ、中高生の自殺など重い題材を扱いながらも、エンターテインメントに落とし込み、老若男女問わず心に響く青春ファンタジー映画として国内映画祭を席巻。主題歌には多くの人に勇気を与えてきたRCサクセションの名曲「君が僕を知ってる」を使用。忌野清志郎のロックな歌声と内気な中学生2人の青春が共鳴した奇跡のラストシーンは必見。2023年12月アップリンク吉祥寺で劇場公開を迎えると、学校に馴染めない主人公・アンに決断に「勇気をもらった」「過去の自分が救われた」といった共感の声が増えた。若手監督の熱意が観客の心に響き、異例の2ヶ月間ロングラン上映となった本作が、孤独を抱える中高生の味方でいたいという監督の想いをもとに、今夏再びスクリーンに帰ってくる。

「ひとりぼっちの女の子が出会ったのは、ひとりぼっちの私でした」

安藤絢子(アン)は学校に馴染めないひとりぼっちの中学生。薄暗い立ち入り禁止の階段が唯一の居場所だった。ある日、不思議な商店で魔法の万華鏡をもらう。それを覗くと立入り禁止の扉が開きその先の屋上には同じ万華鏡を持った生徒、アイナがいた。二人はすぐに仲良くなり夢のような夏休みを送るが、屋上には「昔飛び降り自殺した生徒の幽霊が出る」という噂があった。その幽霊がアイナなのではないかと疑念を抱きながらもお互いにとってかけがえのない存在になっていくのだが…

演出 心越 角心菜 丸本渾 成宮しずく 佐藤ひなた 夏目志乃 片岡竜枝
 角谷宏之 土屋いくみ 若林秀敏 松澤可苑 荒澤智也 宮原侑々帆 根本拓洋 川隅奈保子 木田友和
 主題歌：RCサクセション「君が僕を知ってる」作詞・作曲 忌野清志郎 (Licensed by USM JAPAN, A UNIVERSAL MUSIC COMPANY)
 脚本・監督・編集：武田かりん 撮影：上野陸生 プロデューサー：田口敬太 協力プロデューサー：田中佐知彦 製作：映日果人/武田かりん/kotofilm
 配給：映日果人 配給協力：SPOTTED PRODUCTIONS 協力：埼玉県/SKIPシティ 彩の国ビジュアルプラザ (2022/日本/99min/シネマスコップ/カラー/DCP)

8.15(金)～8.31(日)
UPLINK 吉祥寺にて公開



JR 吉祥寺駅北口、吉祥寺ハルコB2階

UPLINK 吉祥寺

0422-66-5042 <https://jo.l.uplink.co.jp/>